

日立ダイアグモニタ HDM-8000 ユーザー様

日立 Astemo アフターマーケットジャパン株式会社

HDM-8000 ソフトのバージョンアップのご案内(乗用車、トラック)

拝啓 貴社ますますご盛栄のこととお喜び申し上げます。平素は格別のお引き立てを頂き厚く御礼申し上げます。診断ソフトをバージョンアップ致しましたので、下記の通りご案内申し上げます。

敬具

記

1.バージョンアップ内容

(1)機能/対象車両追加

ソフト	バージョン	主なバージョンアップ内容
マツダ	Ver.6.51	(1)アクセラ(BK 系後期/2006 年 6 月～)の PCM, TCM, ABS/DSC,ABS,EPS のデータモニタをサポートしました。 (2)アクセラ(型式 BKEP/4WD/DSC 無し)を対象に、ABS の作業サポートで「ABS/DSC センサ初期化」-「前後方向 G センサ」を追加しました。
スバル	Ver.5.80	アクティブテストを追加しました。詳細は 5 ページを参照ください。
日野	Ver.3.75	デュトロ EV の作業サポートを追加しました。詳細は 6 ページを参照ください。

(2)修正対応

操作性等の向上を目的に下表のソフトの修正対応を行いました。

ソフト	バージョン	修正内容
AUDI	4.86	作業サポートの動作を修正しました。
ふそう	4.76	内部データを修正しました。

2.バージョンアップ手順

2 ページ目からの手順をご参照の上、バージョンアップを行ってください。

3.リリース時期

2023 年 2 月 6 日 19 時から、お手元の HDM-8000 へのダウンロードとインストールが可能です。

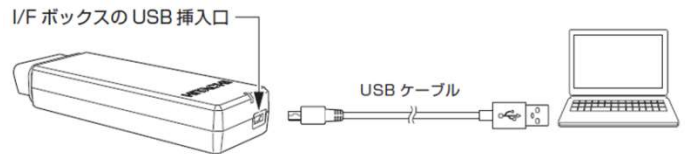
以上

HDM-8000 アプリと診断ソフトのバージョンアップ手順

本手順を実行頂くと全ての診断ソフトとタブレット側アプリが最新版にバージョンアップされます。個別の診断ソフト、アプリ毎で本手順を行って頂く必要はございません。

【手順 1】

本体キット付属の USB ケーブルで、HDM-8000 インタフェースボックスとパソコンを接続して下さい。



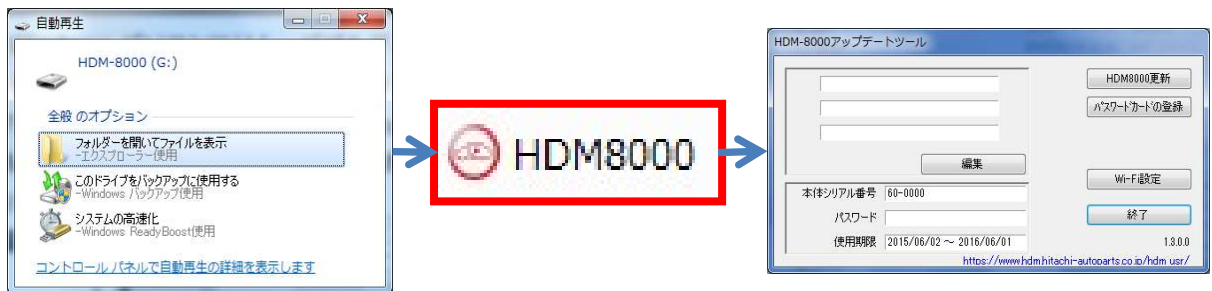
【手順 2】

上記の【手順 1】を行った後、パソコンに表示される内容と下表を照会の上、いずれかの手順を行って下さい。

パソコンの画面上に表示された内容	次の手順
「自動再生」が表示される	本ページの【手順A】を行ってください。
「スキャンして修復しますか?」という様なメッセージが表示される	本ページの【手順B】を行ってください。
「自動再生」が表示されない	7 ページの【手順C】を行ってください。
「編集ボタンから個人情報保護・・・」のメッセージが表示される。	8 ページの【手順 F】を行ってください。

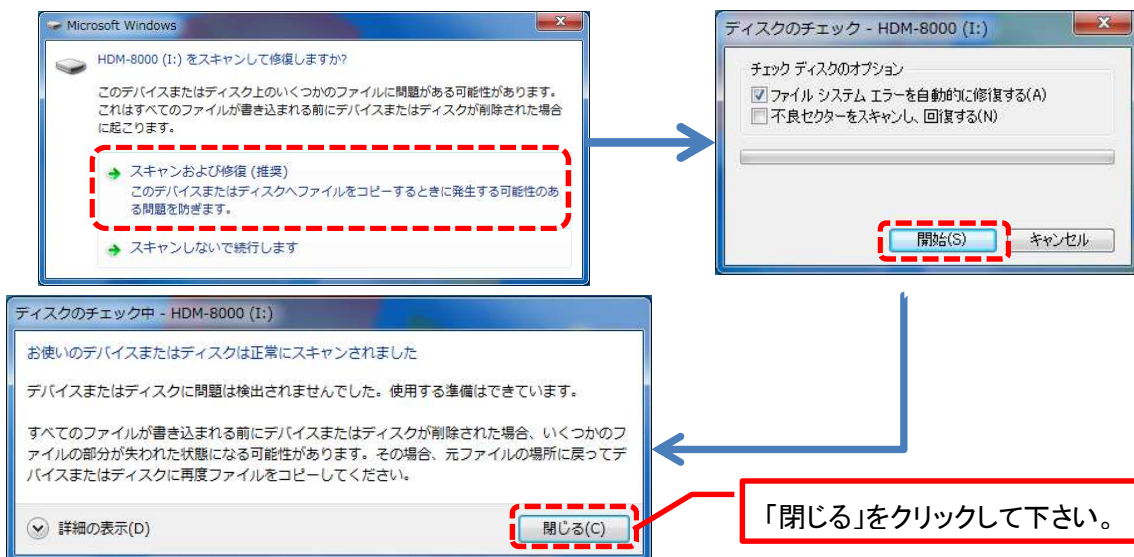
【手順A】

「フォルダを開いてファイルを表示」をクリックするとフォルダが開きますので、フォルダ内にある「HDM-8000.exe」のアイコンをクリックしてアップデートツールを起動して下さい。その後、3 ページの【手順 3】へ進みます。



【手順B】

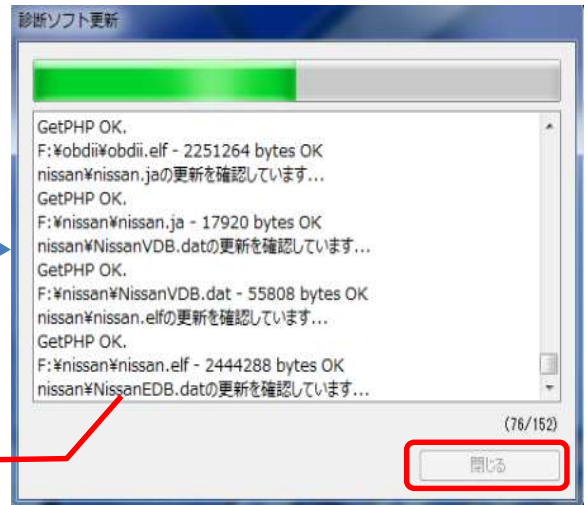
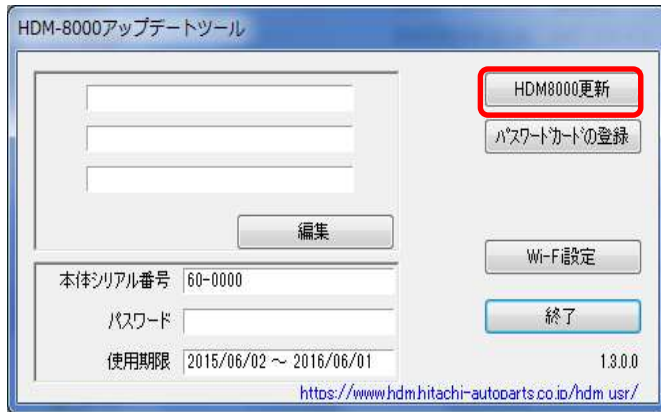
表示内の「スキャンおよび修復 (推奨)」をクリックして下さい。その後、「ディスクのチェック」が表示されましたら「開始」をクリックして下さい。最後に「正常にスキャンされました」が表示されましたら【手順A】に進みます。



(次ページに続く)

【手順 3】

アップデートツールの「HDM-8000 更新」をクリックして下さい。最新の診断ソフトとタブレット側アプリがダウンロードされます。診断ソフト更新内に「アップデート完了」が表示されましたら、「診断ソフト更新」の右下にある「閉じる」をクリックして下さい。



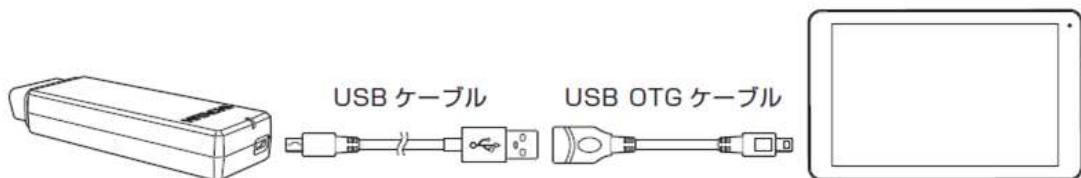
全てのソフトとアプリのダウンロードが完了するとこの欄の最下部に「アップデート完了」が表示されます。

【手順 4】

アップデートツールの終了ボタンをクリックし、次にHDM8000 のフォルダを閉じて下さい。その後、パソコンのタスクバーに表示されているUSBのアイコンをクリックして「ハードウェアの安全な取り外し」を実行してから、インターフェースボックスをパソコンから取り外して下さい。

【手順 5】

タブレットの電源を起動し、下図の様に USB ケーブルと OTG ケーブルでインターフェースボックスとタブレットを繋げて下さい。



【手順 6】

タブレットとインターフェースボックスを接続後、15 秒程度で「SD カードの準備中」が画面左上に表示されます。

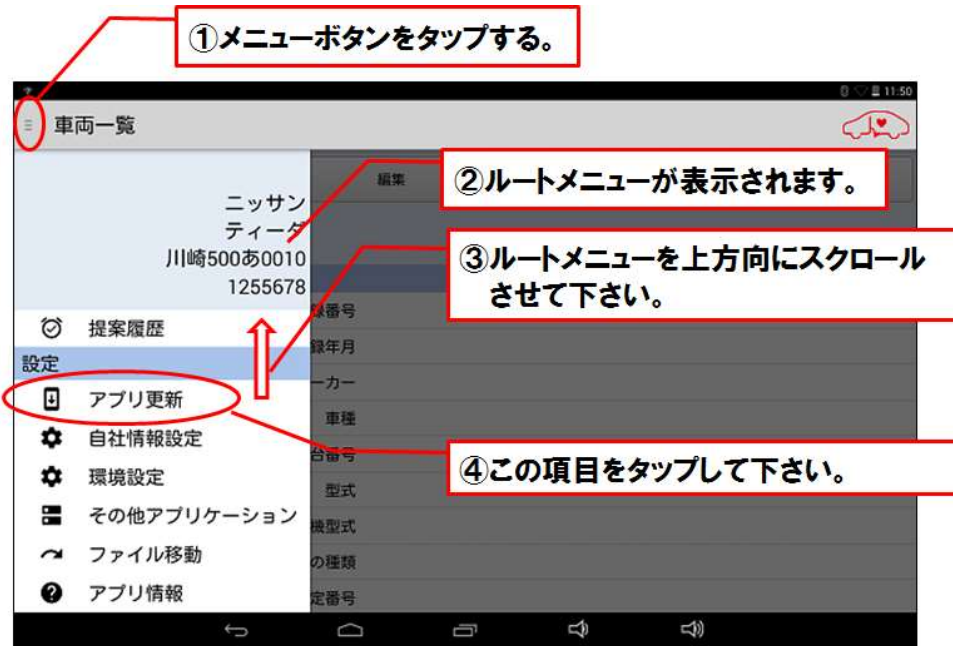


SDカードの準備中

(次ページに続く)

【手順 7】

下図の手順でルートメニューを表示させ、「アプリ更新」をタップして下さい。



【手順 8】

上記【手順 7】を行った後のタブレット側の表示と下表をご照会の上、手順(D)(E)のいずれかを行って下さい。

タブレットの画面の表示内容	次の手順
各アプリのアップデート画面が表示されている	本ページの【手順D】を行って下さい。
「既に最新バージョンがインストールされています」が表示されている。	次ページの【手順E】を行って下さい。

【手順D】

- ① 画面右下の「インストール」をタップして下さい。アップデート版アプリのインストールが開始されます。
- ② 「アプリをインストールしました」が表示されましたら、画面左下の「完了」をタップします。
- ③ その他のアプリのアップデート画面が表示されますので、上記①～②の操作を繰り返し行って下さい。
- ④ 「アプリケーションの更新が完了しました。」が表示されましたら「終了」をタップして 5/9 ページの【手順 9】に進みます。



※: アップデート版アプリのインストールが完了すると画面左下の「キャンセル」が「完了」に変わります。

(次ページに続く)

【手順E】

「終了」のボタンをタップして【手順 9】を行った後、
【手順 11】に進みます。
※【手順 10】は飛ばしてください。

既に最新バージョンがインストールされています。

定期的にアプリケーションの
更新チェックを実施してください。

終了



【手順 9】

下図の手順で設定画面を表示させて下さい。



【手順 10】

- ① 設定画面の左側のメニューにある「アプリ」をタップして下さい。
- ② 「健康診断アプリ」をタップして「バージョン 1.55」、「故障診断アプリ」をタップして「バージョン 1.59」と表示されていれば【手順 11】に進みます。これよりもバージョンが古い場合は再度【手順 7】に進みます。



(次ページに続く)

【手順 11】

下図の手順で「Unmount USB storage」を表示させて下さい。。

① 左側のメニュー内の「ストレージ」をタップします。

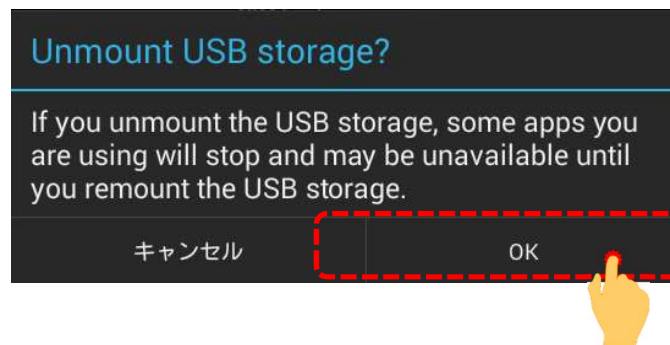
② 右側のメニューを上方向にスクロールさせて下さい。



③ Unmount USB storage が表示されます。

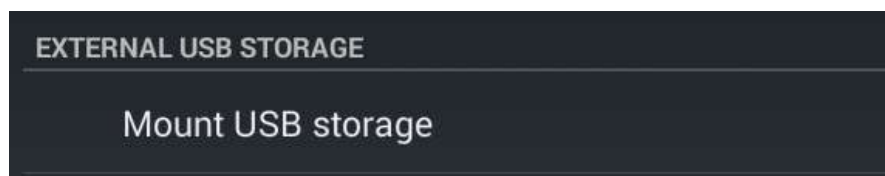
【手順 12】

「Unmount USB storage」をタップすると下図が表示されますので、「OK」をタップして下さい。



【手順 13】

「USB storage will be unmounted」というメッセージが表示された後、画面右側に表示されていた「Unmount USB storage」が下図の表示になりましたら、タブレットからインターフェースボックスを取り外して下さい。



以上で完了です。

【手順C】自動再生が実行されない場合

パソコンによっては、ウイルスソフトが自動的に実行されるのを防止する為、USBメモリ等が接続された際の自動再生が設定されていない場合がございます。

自動再生が実行されない場合は、以下の手順でHDM8000 インターフェイスボックス内部の「HDM8000.exe」を起動して下さい。

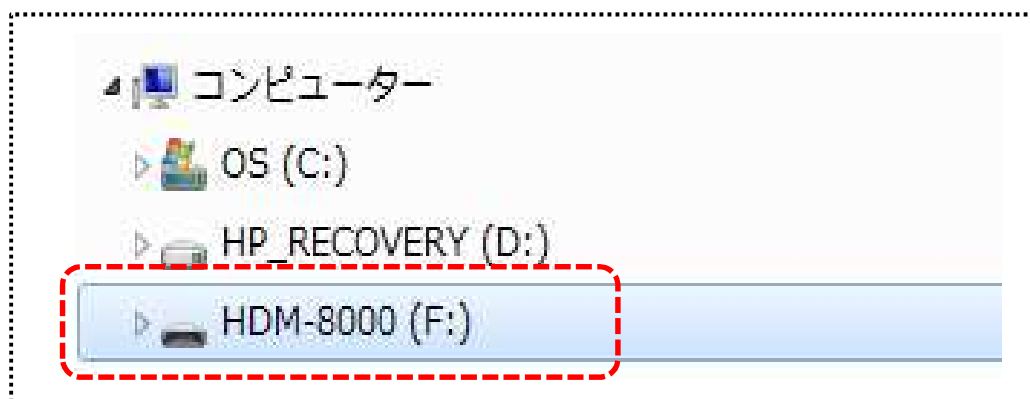
【手順 1】

パソコンの画面下部にあるタスクバーに表示されている「エクスプローラ」をクリックして下さい。



【手順 2】

「エクスプローラ」が起動します。画面の左側にある「コンピューター」に「HDM-8000」が表示されておりましたら、「HDM-8000」をクリックして下さい。



【手順 3】

HDM-8000 のインターフェイスボックス内のファイルが表示されます。「HDM-8000.exe」をクリックして、アップデートツールを起動して下さい。その後、3/10 ページの【手順 3】に進みます。

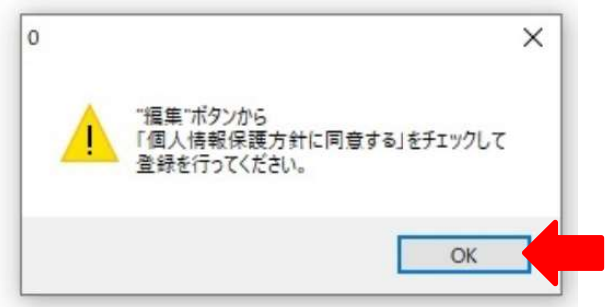
【手順F】弊社の個人情報取扱方針の確認のお願い

2022年2月24日付で弊社の個人情報取扱方針(ユーザー登録情報の取扱と利用目的の規約)を改定致しましたので、弊社ではアップデートツールを介して、各ユーザー様に内容をご案内しております。

個人情報取扱方針のご確認、ご同意をお願いするメッセージが表示されましたら、【手順1】～【手順3】の操作を行って頂きたい、何卒、宜しくお願い申し上げます。

【手順1】

左図のメッセージの「OK」(赤矢印の箇所)をクリックしてください。



【手順2】

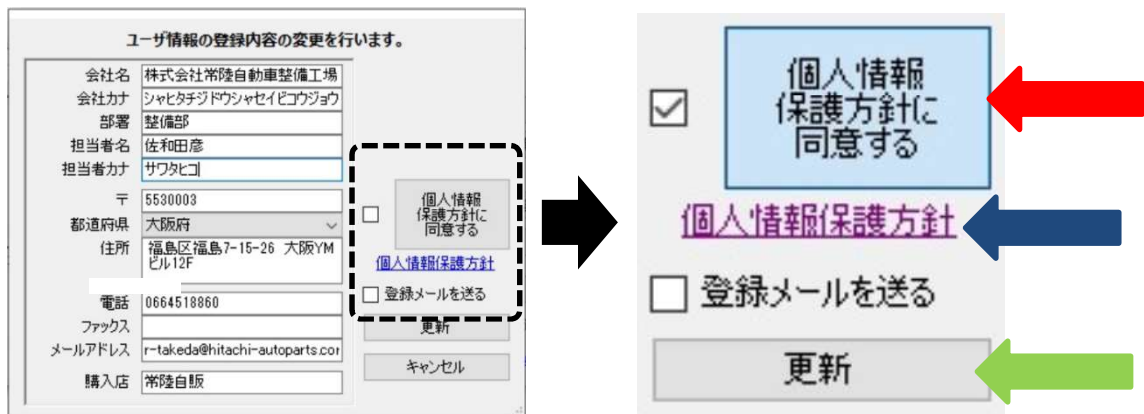
アップデートツールの「編集」(赤矢印の箇所)をクリックしてください。



【手順3】

「ユーザー情報の登録内容の変更を行います」が表示されます。下記の①～④を行ってください。

- ① 「個人情報保護方針」(下図の青矢印の箇所)をクリックして、文字の色を反転させてください。
- ② ブラウザ上に個人情報取扱方針のPDFが表示されます。内容をご確認ください。
- ③ 内容を確認後、「個人情報保護方針に同意する」のボタン(下図の赤矢印の箇所)をクリックしてチェックを入れてください。
- ④ 「ユーザ登録情報」のボタン(下図の緑の矢印の箇所)をクリックして完了です。2ページ目の第3項の操作を行ってください。



●上記の【手順1】～【手順3】は一度行って頂ければ、以後、弊社が個人情報取扱方針の変更を行った場合を除き、【手順1】のメッセージは表示されません。

HDM-8000 用スバルソフトのバージョンアップのご案内 (Ver.5.80)

拝啓 貴社ますますご盛栄のこととお喜び申し上げます。平素は格別のお引き立てを頂き厚く御礼申し上げます。さて、HDM-8000 用スバルソフトをバージョンアップ致しますので、下記の通りご案内申し上げます。

敬具

記

1.バージョンアップ内容

下記(1)の車両で下記(2)のシステムを対象にアクティブテストを追加しました。

※:車両ごとで実行できるシステム、機能は異なります。

(1)アクティブテストを追加した車両

車両名	対象車両型式と区分
レガシィ	BW/BT(区分: B) BN/BS (区分: A~G)
インプレッサ/XV	GK/GT (区分: A~F) GJ/GP(区分: A~F)
WRX/レヴォーグ	VB/VN、(区分: A~B) VA/VM(区分: A~G)
フォレスター	SK (区分: A~D) SJ (区分: A~E)
エクシーガ	YA (区分: H~J)
BRZ	ZD (区分: A) ZC(区分: A~H)

(2)アクティブテストを追加したシステム

- エンジン
- トランスミッション
- ボディコントロール
- エアコン
- キーレスアクセス&プッシュスタート
- キーレスアクセス(照合 ECU)
- キーレスアクセス(電源 ECU)
- アイサイト
- コンビネーションメータ
- マルチファンクションディスプレイ
- アイドリングストップ
- ドライブモータ
- ハイブリッドパワートレインコントロール
- ヘッドライト/フォグライト
- 車両接近通報
- 後側方警戒支援システム(RH)
- 後側方警戒支援システム(LH)
- パワーシートメモリ
- アイサイトアシストモニタ
- テレマティクス
- パワーウィンドウ
- パワーウィンドウ (運転席)
- パワーウィンドウ (助手席)
- パワーウィンドウ (後席右)
- パワーウィンドウ (後席左)
- ドライバーモニター
- フロントリレーコントロールモジュール
- コックピットコントロール
- ドアミラー(運転席)
- ドアミラー(助手席)
- キーレスアクセス&プッシュスタート(電源)
- キーレスアクセス&プッシュスタート(照合)
- アクティブサウンドコントロール

以上

HDM-8000 用日野ソフトのバージョンアップのご案内 (Ver.3.75)

拝啓 貴社ますますご盛栄のこととお喜び申し上げます。平素は格別のお引き立てを頂き厚く御礼申し上げます。さて、HDM-8000 用日野ソフトをバージョンアップ致しますので、下記の通りご案内申し上げます。

敬具

記

1.バージョンアップ内容

デュトロ EV を対象に下記の作業サポートを新規追加しました。なお、作業サポートの「点検メニュー」「初期設定・初期学習」の項目によって、表示する項目は分かれます。

システム	作業サポート機能
BEV システム	SOH 初期化
ブレーキ	整備モード移行 ディーラーモード エア抜き 車両制御履歴 0 点学習値初期化
EPB:電動パーキングブレーキ	制動力検査 メンテナンスモード開始 メンテナンスモード終了 EPB 初期学習
EPS:電動パワステアリング	車両制御履歴
エアコン	電動コンプレッサ情報読み出し
P ロックアクチュエーター	P ロック初期学習
ボディーコントロールモジュール	オートヘッドランプセンサ接続履歴クリア テールランプ出力回数リセット ヘッドランプ出力回数リセット
ドライビングサポート	ヨーレートセンサ 0 点学習 ミリ波レーダービーム軸調整 ECU 学習値 初期化
FCM:前方画像認識センサ	LDWS 光軸調整画面 LDWS 光軸調整手入力画面
誤発進抑制機能	誤発進抑制機能 初期設定

以上